

# 柔道実技審査 個人票

(様式 3-2)

養成施設名			
受審番号		受審者名	

必修項目: 次の事項ができない場合には総合評価得点が F となります ( F となった場合は必ずコメントを記入)

・柔道審査を受審する者としての身嗜み (爪、頭髪、髭、化粧など) が適切であり、装飾品はつけていないこと  
(ネックレス、ピアス、ミサンガ、マニキュア、付け爪など)

・柔道衣が右前、ズボンが後ろ前

・前方回転受身で強く頭を打つ すべてチェック ( できた: ○ できない: × 評価できない: - )

審査項目	服装・態度	柔道を行うに当たり基本的な事項を審査する
	受身	左右の前方回転受身がしっかりできるかを審査する
	礼法	礼法が正しく行われているかを審査する
	口述審査	柔道について・投の形について・柔道の投技について (各1題出題) を審査する
	口頭試問	通常審査が不可能な者を対象に行う 柔道について・礼法について・国際柔道試合審判規定について (各2題出題) 審査する

評価 1	服装・態度	判定	評価 3	礼法	判定
1	柔道衣の着方		1	気をつけの姿勢	
2	行動・言動		2	正しい自然本体の構え	

**合計** 3 立礼の正しい姿勢

評価 2	受身	判定	4	左前右後、左坐右起	
1	正しい手の着き方		5	正しい坐り方、立ち方	
2	適切な回転		6	坐礼の正しい姿勢	
3	正しい受身で立つ		<b>合計</b>		
4	大きな受身				

**合計**

評価 4	口述審査 (各項目 1 題出題)	内 容 (出題した項目の番号に○)	判定
1	柔道について	1 / 2 / 3 / 4 / 5 / 6	
2	投の形について	1 / 2 / 3	
3	柔道の投技について	1 / 2 / 3 / 4 / 5	

**合計**

◆通常審査が不可能な者

口頭試問評価 (各項目 2 題出題)	内 容	判定
1	柔道について (2 点)	
2	礼法について (2 点)	
3	審判規定について (2 点)	

コメント (C 評価 (8 点以下) 又は F 評価の場合、必ずコメントを記入)	得 点
	点

審査員氏名

審査実施日 令和 年 月 日